



2013年12月期 業績概要

2014年2月19日

株式会社SmartEbook.com

証券コード:2330

2013年12月期 概況

■損益の状況

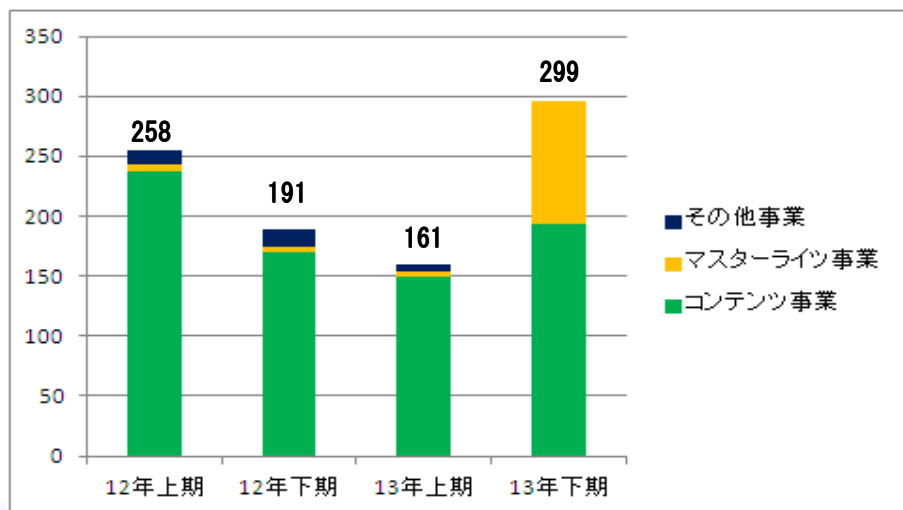
(単位:百万円)

	2013年度 (累計)		2012年度 (累計)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
売上高	461	100.0%	450	100.0%
売上総利益	16	3.5%	78	17.5%
販売管理費	1,440	312.1%	1,085	241.1%
営業利益	-1,423	-	-1,006	-
経常利益	-1,357	-	-922	-
当期利益	-2,202	-	-1,017	-

当社グループの事業戦略方針として、グローバルエリアでのスマートフォン等マルチデバイス向け電子書籍プラットフォーム事業の拡大を掲げ、中国、インド・中米・ASEAN地域の通信キャリア等を中心に、BtoBtoCのビジネスモデルの協業を進め、それら事業の拡大と安定的な運用を早期に確立する為、継続してプラットフォーム及びビューアアプリケーションの開発と、コンテンツタイトルの拡充に投資を行ってまいりました。

■売上高の推移

(単位:百万円)



売上面につきましては、複数のエリアで順次新規サービスが開始されましたが、まだ初期の段階であり、収益への寄与はまだ少なく、前年同期比に対して微増となりました。

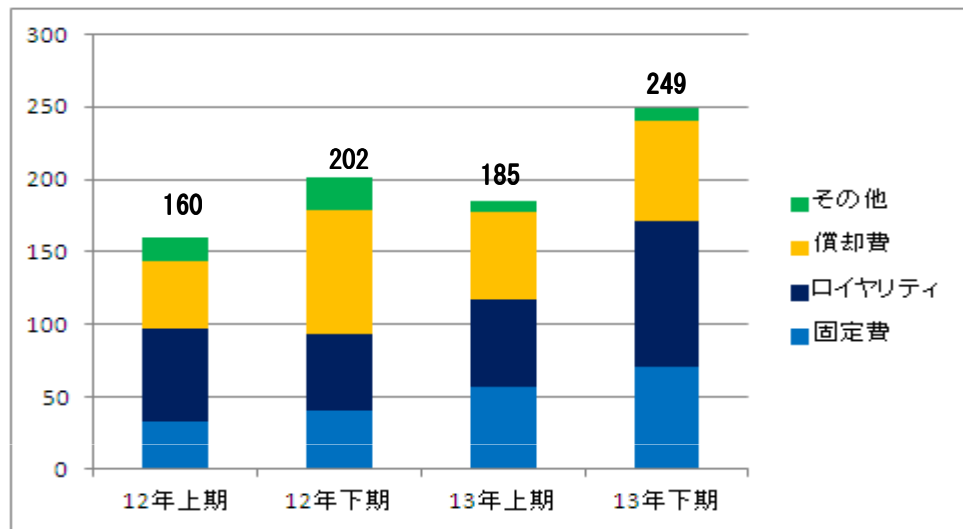
利益面につきましては、国内事業における売上拡大の為に、主にBtoC向けの電子書籍サービスに対して積極的なプロモーション投資を行った為、減益となりました。

また、営業外では円安基調に伴う為替差益の計上がありました。しかし、売上収益が伸び悩む中で減損損失その他の特別損失の計上を行い、バランスシートの圧縮を図りました。

原価・販管費の内訳と推移

■原価の推移

(単位:百万円)

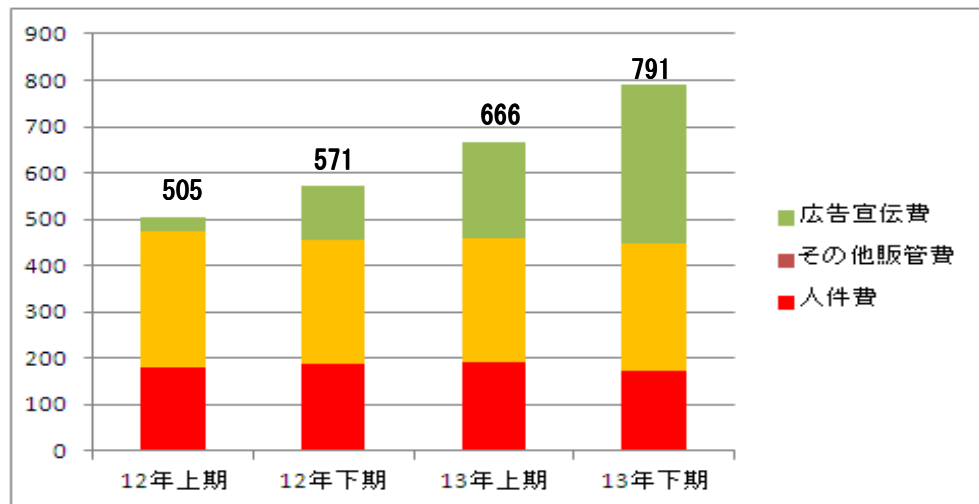


【原価】

中国・インド・中米・ASEAN地域において、新規サービス開始のための運営システム関連費用が増加いたしました。また、フリーミアムプロモーションを拡大したためロイヤリティが増加いたしました。

■販管費の推移

(単位:百万円)



【販管費】

海外子会社の人員採用と体制整備が整い、本社と各ローカルエリアでの人員再編を進め、人件費、その他販管費等、全体の販売管理コストの圧縮を図ったものの、国内事業における売上拡大の為に、主にBtoC向けの電子書籍サービスに対して積極的なプロモーションを行った為、広告宣伝費が増加となりました。

The logo for SmartEbook.com is a black diamond shape with the text "SmartEbook.com" inside. "Smart" and ".com" are in white, while "Ebook" is in red.

SmartEbook.comは
e-booksビジネスに特化し、
『一步一步を、着実に。』歩んで参ります。

—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社SmartEbook.comに属します。